

なしば昔みすみ

# 第40話

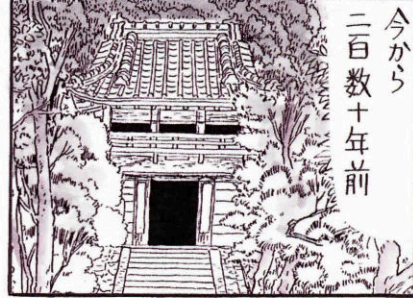
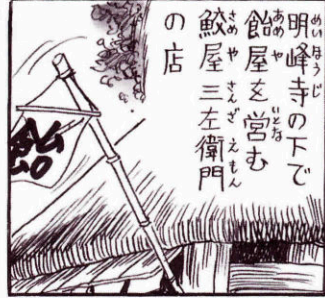
# 水子地蔵

みずこじざう

中次 建次

今から  
二百数十年前

明峰寺の下で  
餃屋を営む  
鮫屋三左衛門  
の店



来るか  
来る  
来る



おい  
そろそろ  
だぞ



今  
開けます  
少々お待ち  
ください



来たら  
人  
人



こんなとこ  
毎晩だ  
雨の日も  
風の日も  
一日も  
欠かさず  
同じ時刻に  
やってくる



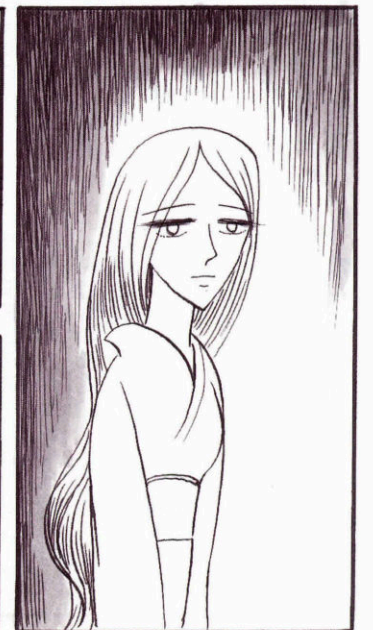
お気を  
つけて  
また  
どうぞ



へえ  
一文  
まいど  
ありい



水餃い  
つもの  
餃いもの  
です  
ね



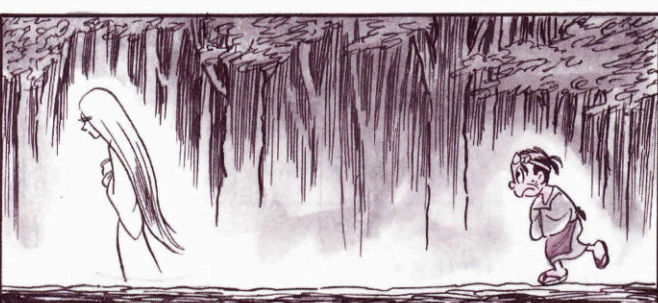
たしかに  
べっぴん  
だよなあ  
……



それにしても  
いったい  
どこの  
どなた  
だろう？



明かりも  
持たねえで  
夜道  
大丈夫  
か



こっそり  
後をつけて  
みよう  
およし  
あなた！



なんだい  
鼻の下を  
のぼして  
いやらしい